

新規

事業者名

秋月岳彦建築設計事務所

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

施主の依頼にこたえるだけでなく、地域の住環境にあった建物の設計を行い、地域景観を大事にした価値のある建物を提供し、施主や建設業者など、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるような設計監理を心がけるとともに、客観性と透明性の高い経営を表現することで、地域、そして世界の「持続可能な建物」に貢献する事務所を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に <input checked="" type="checkbox"/>)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	建築物構造部における県産木材の使用促進	項目	構造木材の県産材使用量率
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		100%	100%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	再生可能な材料を使用した建築設計	項目	再生可能材料の使用量率
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		現状未設定	割合率10%増加
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢や経験を問わない採用の実施	項目	採用の人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		0人	2人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

住環境の安心・安全に向けた設計・監理業者である当事務所と、協力事務所や提携建設業者との間に信頼関係を構築するとともに、お互いが働きやすい工事現場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。